

Newsletter

花以想の記 2025.01.11号

「花笑み」



起きてみて、

また直ぐ寝たくなる時の

力なき眼に愛でしチューリップ!

石川啄木

啄木の眺めたチューリップは赤色だったようです。たしかにこの花を飾るだけで、寝ぼけ眼も覚めるような心が弾む思いがします。

皆さんはチューリップといえば何色を思いますか。ピンク色も可愛いですよね。やわらかな光をうけたその花は、早春の冷たい空気をほどいて、また春を一步こちらへ連れてきます。

黄色もいいなと眺めます。春先に見る黄色は、冬のあいだ探していた温かみを見つけた思いがするし、寒さに気持ちもちが塞いでいても、思わず笑みがこぼれますもの。

「花笑み」とは花が咲くこと。また咲いた花のような華やかな笑顔のことです。人も空気も優しく包み込むチューリップ。花笑みってまさに、この花のような笑顔をいうのでしょうか。今日もいちりんあなたにどうぞ。

今日の花「チューリップ」

チューリップといえばオランダの国花。1634～1637年、オランダは「チューリップマニアの時代」といわれるほど、人々はこの花に夢中になり、新種や珍しい品種がでると高価で売買され、投資の対象になったほどでした。様々な伝説も持つチューリップ。またご紹介しますね。



花言葉 「博愛」

今日の言葉

教えるの語源は「愛しむ」

「教えるの語源は「愛しむ」。誰にも得手不手がある、絶対に人を見捨てるようなことをしてはいけない」吉田松陰
愛惜しむ心を持ち続けること。それが教えの原義とっています。教えるとは与えるだけでなく寄り添う心。学びとは愛し大切にされている「信頼」から教わるものです。それは学校でも職場でも親子でも同じであろうと、私は思っています。店主



フラワーギフト通販
花以想 Hanaimo

所在地： 111-0051

台東区蔵前3-18-1-101

電話番号： 03-5809-1178

サイト： www.hanaimo.com